

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和元年11月29日（金）

### 2 確認箇所

1 / 2号機共用排気筒（1 / 2号機開閉所前等から確認）

### 3 確認項目

1 / 2号機共用排気筒解体工事の状況

### 4 確認結果の概要

1 / 2号機共用排気筒解体作業は本年8月1日から作業を実施しており、排気筒上部の約60mを23ブロックに分けて解体する計画のうち、1～3ブロック目までの解体を10月22日までに完了している。

4ブロック目の解体作業は、11月7日に鉄塔斜材8箇所切断作業が完了した後、鉄塔解体装置フレームの一部破損（11月11日）、挿入ガイドの落下（11月15日）及び遠隔操作車両の不具合（11月22日）等があり切断作業が中断されていたが、11月26日に作業が再開された。しかし、11月27日に実施していた筒身切断中に解体装置のチップソーの刃の噛み込みが発生し、不具合が解消できない事象が発生した。そのため、搭乗設備を用いて、作業員が排気筒上部まで上がり、人力での排気筒切断作業を実施することになったことから、状況を確認した。

- ・現地確認時（10時30分頃）、2号機原子炉建屋西側で数名の作業員が作業を行っていたが、人力での排気筒切断作業に向けた準備は行われていなかった。（写真1）
- ・東京電力に作業の実施の有無を確認したところ、風速の予測値が作業中止判断風速を超えているため、本日の作業は行わないとのことであった。



（写真1－1）  
排気筒頂部の状況



(写真1-2)

2号機原子炉建屋西側の状況

- 5 プラント関連パラメータ確認  
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。